

西東京市立東伏見小学校

校長 中嶋 太

かけはし

学校ホームページ 更新中
更新中！ 学校ホームページ 更新中！
ホームページ更新中！ 中嶋

学校HP

「さんま」を大切に

校長 中嶋 太

今日から、2学期が始まりました。子どもたちの明るく元気な声が響き渡り、学校に活気が戻りました。2学期には、運動会や展覧会の他、移動教室・社会科見学・生活科見学などの校外学習が予定されています。夏から秋、秋から冬へと季節は大きく移り変わっていきます。子どもたちが皆仲良く、伸び伸びと生活していけますよう、ご家庭・地域での見守りをお願いいたします。

さて、標題のとおり、サンマがおいしい季節になりました。とはいえ、魚のサンマについて言及するわけではありません。ここでいう「さんま」とは、「3間」のことで、「時間」「空間」「仲間」の3つの「間」をとって、「3間」の大切さについて述べさせていただきます。

9月16日から18日まで、6年生が赤城青少年交流の家に宿泊して、2泊3日の移動教室に行ってきます。寝食を共にする経験は、多くの子どもたちにとって貴重な思い出となることでしょう。「同じ釜の飯を食らう」体験を通じて、互いに助け合い、信頼関係が高まるものです。集団生活では、とかく、「5分前行動」や「来たときよりも美しく」、「みんなで協力」など、「時間」「空間」「仲間」に関わるめあてが重要視されます。これは、家族旅行との大きな違いです。親元を離れ、自分でできることは自分でやること、できることなら自分たちで自主的に取り組むことを通じて、自立心が大きく高まるものです。

また、10月2日には、4年生が羽村取水堰、羽村市郷土博物館等に社会科見学に行きます。4年生は、社会科の授業で玉川上水について学習します。重機がない時代に、わずか1年足らずで40km以上の大工事を江戸市民のために行った玉川兄弟の功績は、子どもたちにも印象的です。授業では、「時間」「空間」「人間関係（社会科では・・・）」に着目して調べていきます。4年生のみならず、子どもたちは、「時間」「空間」「仲間（時には人間関係）」の視点で、問題解決に当たることが少なくありません。

さらに、10月25日の運動会に向けて、準備を進めていきます。3年生は、表現種目で「したのや縄文音頭」に挑戦する予定です。「したのや縄文音頭」は、下野谷遺跡の国史跡10年を記念して、今年できた踊りです。学校運営協議会委員の早乙女 勇一さんの呼びかけで、本校 林 奈央子教諭も作曲で携わりました。3年生には、持ち時間を有効に使い、空間を大きくとって、学年としての集団演技にチャレンジしてほしいと考えています。3年生のみならず、全ての子どもたちに、「時間」「空間」「仲間」を意識した練習に励んでもらいたいと期待しています。

1990年以降、少子化や都市化の荒波の中で、「最近の子は、遊ぶ時間がない、遊ぶ空間がない、遊ぶ仲間がない」と揶揄され続けました。そんな時代だからこそ、あえて「時間」「空間」「仲間」の「3間」を大切にしたいと考えます。2学期の充実した教育活動の推進に取り組みます。今学期も、どうぞよろしくをお願いいたします。

☆9月 生活目標 「係や当番の仕事をすすんでしよう」

学校には、給食当番や掃除当番、係活動や委員会活動など、みんなが気持ちよく生活するために必要な仕事が多くあります。どの仕事も集団で生活する上でとても大切な役割です。自分からすすんで取り組んだり、責任をもって担当したりすることで充実感や達成感が味わえます。その良さを味わえるよう今後も指導してまいります。

11 住み続けられる
まちづくりを